

創学館 振り切った

▽準々決勝

(米沢市宮野球場第2試合)

創学館 010300 10005

山形南 000010 0124

(創) 武田真東、高橋聡志

(山) 井上真純、森谷稔、小屋新

▽本塁打 芳賀健人(創)

▽三塁打 武田真東、山川大翔

(創) 二塁打 芳賀健人(創)

小笠原卓、荒井悠希(山)

【評】勢いに乗る創学館が、追い上げを振りきった。一回、4番芳賀の本塁打で先制し、四回は5番山川の三塁打などで3点を奪い流れをつかん

だ。先発武田は被安打10ながら要所を締め、151球で完投。山形南は終盤に攻勢に転じ、最終回は一打逆転の好機をつくったが及ばなかった。

覚悟の真つすぐ 窮地切り抜ける

○…創学館の勢いはこの日も止まらなかった。前日のサヨナラ勝ちから一転、最終回にピンチを招くも、1点差で

山形南を退けた。「今季一番のピッチング(矢萩茂監督)を見せた先発武田真東は「直球が走っていた」と充実感を口にした。
エースの正念場は九回裏。2点を奪われ、リードは1点のみ。2死一、二塁で相手4

番打者を迎えると、暴投でそれぞれ進塁を許した。駆け寄ってきた捕手高橋聡志との結論は逃げて打たれるのなら、「真つすぐ」。一打逆転の窮地で全て直球を投じ、フルカウントから内野ゴロに打ち取った。



〈創学館—山形南〉準決勝進出を決め、喜びを爆発させる創学館の先発武田真東(中央)ら
—米沢市宮野球場